



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場取引所 東名

上場会社名 リンナイ株式会社

コード番号 5947 URL <http://www.rinnai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 弘康

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 瀬瀬 泰生

TEL 052-361-8211

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	159,752	3.0	13,927	△6.4	14,998	△0.0	9,435	5.4
29年3月期第2四半期	155,106	3.8	14,873	0.1	15,003	△4.4	8,951	△7.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 11,790百万円 (－%) 29年3月期第2四半期 569百万円 (△92.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	181.98	—
29年3月期第2四半期	172.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	402,362	293,082	68.4
29年3月期	404,325	290,638	67.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 275,045百万円 29年3月期 272,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	42.00	—	44.00	86.00
30年3月期	—	44.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	46.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	3.0	37,000	8.6	38,000	7.7	24,000	7.5	464.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	51,616,463 株	29年3月期	52,216,463 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	215,857 株	29年3月期	215,317 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	51,848,814 株	29年3月期2Q	52,002,413 株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は平成29年11月7日(火)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では緩やかに景気が回復しており、中国では経済成長率が高水準であるなど全体的に好調に推移しました。また国内経済においても、企業収益の改善や個人消費が持ち直すなど回復基調が続きました。

国内の住宅設備業界は、新設住宅において貸家が減少となる一方、低金利の住宅ローンを背景に分譲マンションが好調であることに加え、安定的な機器の買替えも底堅く、順調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「進化と継承 2017」の最終年度に入り、企業文化や精神を継承するとともに、社会に役立つ新しい商品やサービスを創出するためのビジネスモデルを進化させるべく事業活動を進めてまいりました。販売面につきましては、アメリカや中国での給湯器販売が順調であったことで増収となりましたが、損益面では、原材料費が増加したことに加え、海外で販売促進費が増加したことや国内で高付加価値商品が伸び悩んだことなどによって、当社グループの営業利益は減益となりました。また、為替差損の減少により経常利益は前年並みとなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,597億52百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益139億27百万円（前年同期比6.4%減）、経常利益149億98百万円（前年同期比0.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益94億35百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

〈日本〉

テーブルコンロの市場縮小やビルトインコンロでの競争激化によってコンロの販売数が低下していること、一部の販売ルートで給湯器の売上が減少したことなどによって、日本の売上高は842億2百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益は76億71百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

〈アメリカ〉

住宅設備関連の市場は順調に推移しており、利便性の高いタンクレス給湯器の販売が好調で、アメリカの売上高は131億96百万円（前年同期比22.5%増）、営業利益は8億4百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

〈オーストラリア〉

主力となるタンクレス給湯器の販売が好調に推移したことに加え、ダクト式冷暖房システムやエアコンといった空調分野の売上也伸長し、オーストラリアの売上高は121億5百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は13億12百万円（前年同期比27.4%増）となりました。

〈中国〉

ガスインフラの拡大や生活水準向上により給湯器の販売が好調であったことに加え、政府の環境政策である石炭からガスへの燃料転換推進によってボイラーの売上が増加したことで、中国の売上高は204億2百万円（前年同期比13.8%増）となりましたが、販売促進費の増加で営業利益は18億98百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

〈韓国〉

小規模集合住宅の新築増加や買替えの需要増によってボイラーの販売が好調であったことで、韓国の売上高は158億79百万円（前年同期比6.0%増）となりましたが、テーブルコンロ販売での競争激化や原材料費の高騰などによって営業利益は1億49百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

〈インドネシア〉

現地でのインフレに伴う消費低迷によってテーブルコンロの販売数が前年を下回ったものの、業務用コンロの売上が増加したことなどによってインドネシアの売上高は53億57百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は7億97百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

(参考1) 機器別売上高の内訳

機器別	前第2四半期累計期間 (平成28年4月1日 ～9月30日)		当第2四半期累計期間 (平成29年4月1日 ～9月30日)		増 減		前期 (平成28年4月1日 ～平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
給湯機器	87,287	56.3	91,779	57.5	4,491	5.1	188,202	57.0
厨房機器	42,212	27.2	40,773	25.5	△1,438	△3.4	88,456	26.8
空調機器	8,743	5.6	9,398	5.9	654	7.5	17,952	5.4
業用機器	4,424	2.9	4,818	3.0	394	8.9	9,122	2.8
その他	12,437	8.0	12,982	8.1	544	4.4	26,521	8.0
合 計	155,106	100.0	159,752	100.0	4,645	3.0	330,256	100.0

(参考2) 海外売上高

	前第2四半期累計期間 (平成28年4月1日～9月30日)			当第2四半期累計期間 (平成29年4月1日～9月30日)		
	アジア	その他の 地域	計	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高 (百万円)	46,480	26,759	73,239	49,704	30,674	80,378
II 連結売上高 (百万円)	—	—	155,106	—	—	159,752
III 海外売上高の連結売上高に 占める割合 (%)	30.0	17.3	47.2	31.1	19.2	50.3

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19億63百万円減少し4,023億62百万円となりました。また、負債は44億6百万円減少し1,092億79百万円となり、純資産は24億43百万円増加し2,930億82百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は68.4%となりました。

キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ104億60百万円減少し848億36百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に営業利益の確保による資金の増加、たな卸資産の増加による資金の減少等の結果、営業活動によって得られた資金は46億99百万円(前年同期比63.8%減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出等により、投資活動の結果支出した資金は55億14百万円(前年同期比200.9%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に自己株式の取得による支出等により、財務活動の結果支出した資金は93億88百万円(前年同期比240.4%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	115,225	104,933
受取手形及び売掛金	62,547	63,921
電子記録債権	7,540	6,996
有価証券	8,563	14,998
商品及び製品	24,839	29,811
原材料及び貯蔵品	13,963	15,382
その他	5,973	6,227
貸倒引当金	△982	△1,208
流動資産合計	237,671	241,062
固定資産		
有形固定資産	78,175	81,324
無形固定資産	6,853	6,495
投資その他の資産		
投資有価証券	59,725	51,200
その他	22,281	22,666
貸倒引当金	△382	△387
投資その他の資産合計	81,624	73,479
固定資産合計	166,653	161,299
資産合計	404,325	402,362
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,205	20,740
電子記録債務	33,891	30,251
未払法人税等	6,012	4,396
賞与引当金	4,290	4,097
製品保証引当金	3,952	4,142
その他の引当金	544	668
その他	20,671	21,899
流動負債合計	91,568	86,197
固定負債		
環境対策引当金	2,255	2,255
その他の引当金	85	159
退職給付に係る負債	9,484	9,949
その他	10,292	10,719
固定負債合計	22,118	23,082
負債合計	113,686	109,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,756	8,756
利益剰余金	247,327	249,317
自己株式	△1,007	△1,855
株主資本合計	261,536	262,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,883	6,266
為替換算調整勘定	3,047	2,845
退職給付に係る調整累計額	3,310	3,254
その他の包括利益累計額合計	11,241	12,366
非支配株主持分	17,860	18,036
純資産合計	290,638	293,082
負債純資産合計	404,325	402,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	155,106	159,752
売上原価	104,128	107,039
売上総利益	50,977	52,713
販売費及び一般管理費	36,104	38,785
営業利益	14,873	13,927
営業外収益		
受取利息	458	459
受取配当金	361	397
為替差益	—	54
その他	472	322
営業外収益合計	1,292	1,233
営業外費用		
支払利息	18	5
為替差損	949	—
固定資産除却損	83	69
その他	110	87
営業外費用合計	1,162	162
経常利益	15,003	14,998
特別利益		
受取保険金	—	291
特別利益合計	—	291
特別損失		
段階取得に係る差損	137	—
特別損失合計	137	—
税金等調整前四半期純利益	14,866	15,290
法人税、住民税及び事業税	4,375	5,041
法人税等調整額	△7	△684
法人税等合計	4,368	4,357
四半期純利益	10,497	10,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,545	1,498
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,951	9,435

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	10,497	10,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△370	1,384
為替換算調整勘定	△9,399	△473
退職給付に係る調整額	△157	△54
その他の包括利益合計	△9,927	856
四半期包括利益	569	11,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,147	10,560
非支配株主に係る四半期包括利益	△577	1,229

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,866	15,290
減価償却費	4,617	5,046
売上債権の増減額 (△は増加)	4,804	△993
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△929	△6,596
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,324	△5,031
その他	2,330	2,695
小計	18,364	10,411
利息及び配当金の受取額	809	837
利息の支払額	△18	△4
法人税等の支払額	△6,156	△6,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,998	4,699
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△17,567	△18,258
定期預金の払戻による収入	24,370	18,170
有形固定資産の取得による支出	△9,611	△9,193
投資有価証券の取得による支出	△4,319	△313
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,606	3,808
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,644	—
その他	43	271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,832	△5,514
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3	△6,006
配当金の支払額	△2,182	△2,275
非支配株主への配当金の支払額	△719	△1,053
その他	146	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,758	△9,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,153	△256
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,254	△10,460
現金及び現金同等物の期首残高	79,600	95,297
現金及び現金同等物の四半期末残高	84,854	84,836

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	86,472	10,774	11,527	17,935	14,982	5,183	146,875	8,231	—	155,106
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,440	—	13	758	688	321	16,222	1,440	△17,663	—
計	100,912	10,774	11,540	18,694	15,670	5,505	163,098	9,672	△17,663	155,106
セグメント利益	8,279	798	1,029	2,117	241	711	13,178	1,347	346	14,873

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	84,202	13,196	12,105	20,402	15,879	5,357	151,144	8,608	—	159,752
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,504	—	75	840	737	295	18,453	1,352	△19,805	—
計	100,706	13,196	12,180	21,243	16,617	5,653	169,597	9,961	△19,805	159,752
セグメント利益	7,671	804	1,312	1,898	149	797	12,632	1,313	△18	13,927

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。